

令和三年十月六日 秋季奉納煙火 上清内路諏訪神社



第202号
発行：清内路公民館
広報部
印刷：南信州新聞社

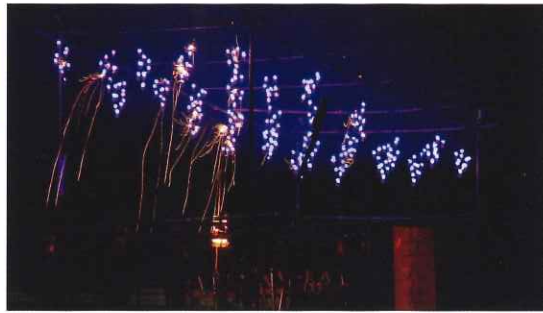


まず、制限のある中、奉納煙火を行えたことに感謝したいです。

まだ、知識も技術も未熟で教えてもらう事の方が多い中で、来年は今年よりも出来ることを増やそうという心構えで作業しました。

伝統の継承という大切な役割と清内路という場所で希少な経験ができて、誇りを持ってこれからも続けて行きたいです。

上清内路煙火同志会 小池 謙



令和三年十月十日 秋季奉納煙火

下清内路諏訪神社・建神社

昨年はコロナで、三国2本のみという苦渋の決断をした下清内路秋季祭典奉納煙火も、今年は例年通りとはいかなかったものの、三国2本、仕掛け花火を1部、打ち上げ花火も実施することができ大変嬉しく思いました。

毎年当たり前に出来ていた花火も誰も想像出来ない事態で中止となり、今年は花火が出来ると喜びを噛み締める年となりました。しかし、縮小したことで製造時間に余裕があ



写真提供：中田大慈 他

櫻井 武人

下清内路煙火有志会副会長

り、新しい仕掛けを考えるなどコロナのお陰で出来たこともあります。来年のことは分かりませんがこの経験を忘れず有志会一丸となってこれからも頑張りたいと思います。

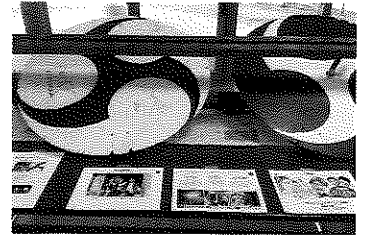


清内路文化祭

清内路文化祭は、昨年度はコロナ禍で中止となりましたが、今年度は屋台等の飲食物の提供や各団体の発表は自粛する中で十一月二十一日に開催しました。清内路保育園児の野菜の絵とサツマイモの壁飾り、清内路小学校児童による絵の作品、書道の展示。下清の花笠とシャクマ、上清の#ロンブー敦、#FUJIWARAがサインしたシャクマ、櫻井成人さんが古民家より収集した用途不明の農機具等の展示を行いました。多くの皆様にお越しいただきありがとうございました。支関先へは、二十日に清

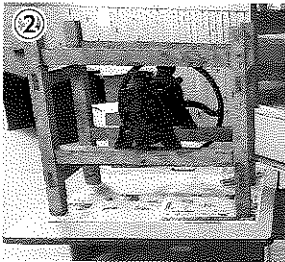


サイン入りシャクマ他



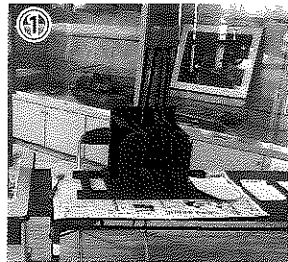
中プラザで開かれた「廃材を使った椅子作りのワークショップ」で櫻井三也さ

んの指導により地元小学生や保育園児の皆さんが作った十脚の椅子が置かれました。訪れた人の目に留まり座り心地を試している方もおり、手作りの温かみを感じていただけたと思います。文化祭に展示した二種類の古民具、それぞれその使い方は次のとおりでした。



②まぶし織り機

蚕が卵を産むためのまぶしを編む機械。



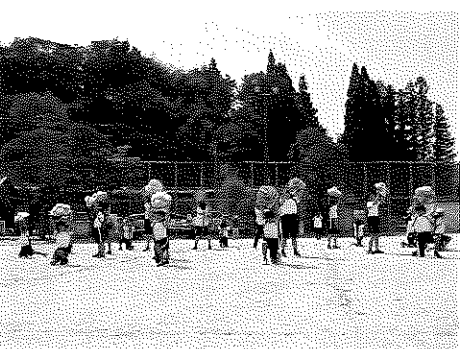
①わら打ち機

わらをローラーで柔らかくする機械。



桜の土壌改良が行われました

十一月三日に村天然記念物である「黒船桜」と「説教所の大桜」について、飯田市の文吾林造園(株)渡邊さんにお越しいただき、ご指導のもと土壌改良を行いました。作業には十名ほどが参加し、桜の根元の地面に数十センチほどの穴を掘り、くるみほどの大きさの肥料を埋め込んでいくという作業を行いました。穴は数十ヶ所掘る根気のある作業でしたが、滞りなく完了しました。桜に今回の土壌改良の効果が出始めるのは再来年の開花からとの事で、その時には見事な花が咲くことを期待したいところです。



清内路オリンピック開催

中止となった運動会の代わりに体育学習発表会「清内路オリンピック」を開催しました。「コロナに負けない、楽しい清内路オリンピックにしよう」と、接触や密を避けながら、当日まで精一杯練習をしてきました。東京オリンピックの開会式をイメージした入場曲とプラカードで入場。短距離走は、晴天の下、元気よくグラウンドを駆け抜けました。なわ跳びリレーは、伝統であるなわ



外来種で有害鳥獣の「アライグマ」を原安彦さんが捕獲しました。ラスカルで有名ですが実際には狂暴です。もし見かけた方は近くの猟友会、振興室へご連絡ください。

アライグマ捕獲される

清内路小学校 金井 和也



とび検定の成果を披露したいと取り入れた種目です。駆け足跳びの折り返しリレー、持久リレーの2種目で競いました。最後に、山形県の踊り「花笠音頭」を披露しました。子どもたちひとりひとりの胸にメダルが輝く清内路オリンピックとなりました。

清内路自治会報

おおまき

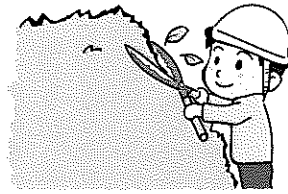


自治会作業

生活環境部長 原 良久

自治会の環境整備作業を、七月十一日に行いました。

会員のみなさまには、お忙しいなか作業に参加いただきありがとうございました。



上清は四ヶ所、下清は十ヶ所に分かれて、草刈り、樹木の剪定、清掃等を行いました。作業中、ハチに二名ほど刺されるアクシデントがありましたが、大事には至らず作業を終えることができました。毎年行う作業ですので、来年も参加をよろしくお願いいたします。



敬老会

教育福祉部長 櫻井 治久

楽しみにしていた敬老会は、新型コロナウイルス対策のため、昨年引き続き中止になりました。代わりに、敬老祝品の内容を教育福祉部で検討した結果、なるべく地元のものや日常で使う物をお渡しできればと意見があり、選ばせていただきました。

赤飯は『清内路郷土食の会』のみなさんに注文。パウンドケーキは、清内路かぼちゃのパウダーを使った『アントン』の製造。フェイスタオルは、今治のブランド品を選択させていただきました。丈夫で長持ち、使い心地も良い物です。是非、使ってみてください。

敬老会は地区内に住んでいても中々顔を合わせる機会の少ない皆さんと、話をしたりお酒を飲んだり出来る貴重な場もあります。来年はコロナが落ち着いて

皆さんに楽しく参加してもらえることを祈念しています。

長野県移住モデル地区オンラインセミナー参加&空き家片付けました！

清内路空き家の会では、十一月六日に村の住宅担当と共に長野県移住モデル地区オンラインセミナーに参加しました。オンラインセミナーでは長野県の各モデル地区の紹介があり、画像を交えながら清内路地区の四季の様子や地区行事の紹介などを行いました。また、後半では個別の相談会を行い、相談に来られた方と生活の現状や移住した際の展望などを話したり、こちらの現況をお伝えするなど情報交換を行うことが出来たと思



います。

また、翌日七日には一軒の囲炉裏も残る古民家を空き家の会十四名で片づけ作業を行いました。古民家ということもあり多くのゴミが出ました。八㎡のコンテナ二台が一杯になる量でしたが、作業が終わ



るところには家の中はスッキリとしました。空き家はコロナ禍の影響もあり、需要が高まっています。もし空き家を所有されている方で片付けが済んでいない、どうしてもいいのかわからない等ありましたら、空き家の会までお気軽にご相談ください。

空き家に関するお問い合わせはこちらへどうぞ。

清内路振興室 46-2014
阿智村役場定住係 43-2220

☆空き家の片付けには所有者に二十万円までの補助が出来ます。時間が経過すれば家は傷んで行きますので判断は是非お早めをお願いいたします。

伝統野菜活動

協力隊の樋上育子です。伝統野菜に関する報告をさせていただきます。

清内路伝統野菜保存会の活動に参加させていただきながら、「少しでも多くの方に知っていただきたい。」という思いで活動を続けております。清内路に来て、長い間受け継がれてきた伝統野菜に大きな魅力を感じ、これからも残ってほしいと考えております。大きく四点、活動内容をお伝えします。

一つは、情報発信です。インスタグラムを使い、成長過程からその活用方法まで、清内路の今とともに伝えていきます。準備が整い次第、ホームページにも伝統野菜を使ったレシピを発信していく予定です。

二つ目は、新規販売先の開拓です。既存販売先に加え、わずかですが新規販売先が増え、清内路かぼちゃを使った商品がお客様に喜ばれている現状があります。三つ目は、清内路かぼちゃを使ったパウダーの販売です。今まで学校給食共同調理場では使っていたというよう

清内路の人びと



※残念、カラーページでした

でしたが、それ以外の使い道がなく、振興室に置いたままでした。それを村内のパン屋さんを持ち込み、使い方を探っていただきました。今、上清内路のAnton様、耕紡工房様にかぼちゃのパウダーを使ったパンを販売していただいています。敬老会のお祝いの品であるパウンドケーキも、このパウダーを使っていただきました。一般発売できるように、現在取り組んでいます。

四つ目は、すそ野を広げることです。清内路小学校さんに総合的な学習の時間に関わらせていただき、「伝統野菜」の意味・これからを僭越ながら伝えました。未来を担う子どもたちに、人がつないできたものを伝えることで、少しでも伝統野菜のことを考えるきっかけになればと考えています。



小学生の収穫体験

六月十二日に生まれた美月葵(みつき)です。女の子です。お姉ちゃんお兄ちゃん共々よろしくお願います。



高見美月葵(みつき)ちゃん

ます。また、家庭料理を味わう会の方とともに、清内路かぼちゃを使った粗挽きハンバーグを試作したり、清内路かぼちゃを使ったモンブランづくりのワークショップを予定したりしています。少しでも身近に感じてほしいなと思います。

「食べて残そう、伝統野菜」様々な調理法などと共に地域の皆様・伝統野菜を知らない皆様にも手に取っていただけるよう、活動を続けていきたいと思います。最後に、活動に際して協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



櫻井満月(みつき)くん

優しく、そして強い光を放つ魅力的な大人になってほしいものです。



櫻井 侑(あつむ)くん

今年四月に清内路へ帰って来た櫻井真也と妻の由加里です。結婚二年目に子供を授かり

少し大きくやんちゃな侑と楽しくも初めての育児に奮闘しています。イベント、行事などに参加させていただいた時は是非お声がけください。



清中プ
ラザでは、
毎月「う
きょうき」
(子育て
支援室開
催)のほ
かに、水
曜日と金曜日に、未就園児のお子さんとその保護者のみなさんを対象に、うきょうきの教室を開かれています。平日の振興室開庁時間です。いつでもご利用いただけますので、気軽に遊びに来てくださ

いね。

戸籍の窓

十二月一日現在清内路(阿智村)

人口 531人 (6,146人)
世帯 220戸 (2,354戸)

○たかさご

大竹一輝・裕子(上清二)

○うぶごえ

大竹裕志 一輝・裕子

櫻井満月 武人・真紀

●おこやみ

櫻井勝美 91歳 下清二

嘉寺てる子 91歳 下清一

渡邊義一 63歳 下清一

編集後記

今年には早々と冠雪もあり、ここ数年とは違って寒い十一月となりました。コロナも一段落か、やっとみんなでお酒を飲んでも良さそうな雰囲気になってきましたね。年末年始は家族、親戚、同級生と熱燗で一杯。お勧めはやっぱり喜久水の辛口ですね。

公民館広報部

櫻井 佑介 櫻井 晃

原 恵子 原 真弓

自治会総務部

伊東 亮 櫻井 大輔